

平成 25 年度 第 12 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 26 年 3 月 18 日 (水) 18:00~20:30
- 場 所 : ひらかた環境ネットワーク会議 (サプリ村野 2F 研修室)
- 出席者 : 伊丹、井上、上武、末岡、竹島、田中靖、田中晃、谷口、丸井、
- 欠席者 : 鎌田、豊高
- 議 長 : 田中晃 議事録作成 : 事務局
- 配布資料 :
 - ・ 2013 年度温暖化対策事業推進チーム第 10 回ミーティング議事録
 - ・ 2013 年度温暖化対策事業推進チーム第 11 回ミーティング議事録
 - ・ 第 11 回まちづくり部会議事録
 - ・ 第 12 回環境教育サポート部会議事録
 - ・ 第 12 回 (2 月) 自然エネルギー一部会報告
 - ・ 備品台帳
 - ・

1. 報告事項

(1)事務局報告

①新年度予算について

- ・ 新年度の補助金額がほぼ確定した。前年度より 5 万円減額になっている。環境情報コーナーの委託事業については、同じく初期費用分 5 万円程減額されている。

②備品台帳について

- ・ 現在、備品台帳の整備を行っている。各部会で保管している備品もあると思うが、それらもネットワーク会議の所有物である。については、各部会で保管している備品があれば、所在および管理責任者を明確にし、報告してほしい。

⇒上記依頼を受け下記の質疑応答があった。

- ・ 破損した場合の扱いはどうなるのか。原価償却の期間の設定が必要なのではないか。
- ・ 10 万円以下は、備品ではなく消耗品ではないか。

⇒以上の結果下記のことを確認した。

- ・ 今回の備品台帳作成は、備品の所在と管理者を明確にし、周知させることが目的である。備品か消耗品か、耐用年数、減価償却についての考え方等、今後検討し提案したい。

③地球温暖化対策推進チーム報告

○我が家のエコノート

- ・ やる気喚起の方法としてポイント制を採用することとした。
- ・ 最低は 10 ポイントから、最高は 5 年間で 450 ポイントである。

⇒報告を受け下記の質疑応答があった

- ・ 予算はどうするのか。

→大きくは温暖化対策事業の予算で行う。併せて今年度と同様、広告を出す形で企業からの協賛もお願いしていく。但し「我が家のエコノート」のスター

トが、前回協賛をお願いしてから日が浅いので頼みにくいこともあり、協賛の依頼については引き続き検討していく。

- ・表彰はするのか。

→エコノートの普及キャンペーン期間として節電コンテストを位置づけ、その期間分についてのみ表彰を行う。

- ・エコチェック DAY は、子どもが取り組みやすかった。エコノートでは、子どもの取り組みについてはどう考えているのか。

→現在、夏休みに児童が「子どもエコチェック」に取り組む“エコライフ通信”というものを行っており、半数以上の小学校で実施されている。

これと、うまく連携させる形で、親はエコノートに取り組んでもらえるよう考えていく。

- ・その他下記の要請があった

地球温暖化対策推進チームは、運営委員会による組織であり、独自組織ではない。運営委員もできるだけミーティングに出席してほしい。

○エコチェックDAY

- ・報告書の内容を現在検討中。
- ・6月末に報告書を出す予定で進めている。

④会員数

- ・今月は、一人入会された。会費未納の会員を整理し、一人退会となった。よって、会員数は、前月と同じ。
- ・月の入会者数がわかるような表にしてほしい。
→次回から、表の形式を変更する。

(2)部会報告

①まちづくり部会

- ・次年度は、ウォーキングイベントを2回実施する。規模は、40～50人を想定している。
1回目は6月に行う予定であるが、このウォーキングイベントを、ネットワーク会議のスターター講座の一つに位置づけ実施したい。
- ・他の部会も年に1～2回、スターター講座を担当してはどうか。そして、必ずアンケートに記入してもらい、市民の声を聞き、会員増につなげていく。すごくたくさんの人と接触できる。

⇒報告を受け下記の質疑応答があった)

- ・対象は、大人か。

→大人、子ども、問わない。

- ・参加は、通年か。

→参加者は、原則1回ずつ募集する。

- ・予算はどうするのか。

→参加費は基本300円を徴収する予定である。保険代100円、ガイド代100円、

資料代 100 円である。他の団体のイベントなども調べたが、この程度なら理解していただけたと思う。

- ・枚方市の広報に記載されている多くのイベントの参加費は無料である中、有料というのはいくらか。

→部会に持ち帰って検討する。

⇒以上の質疑応答の後下記の頃を確認・承認した

- ・6月のまちづくり部会のウォーキングイベントは、スターター講座の1つとする
- ・他の部会については、部会に持ち帰って検討してもらう。
- ・広報への掲載は、5月号は間に合わないのので、6月号とし、イベントを6月中旬以降とする。
- ・4月中に記事を依頼する。観光協会との抱き合わせ記事として掲載してもらえないかお願いする。

②教育サポート部会

- ・くらわんか塾について、先ほど丸井理事と打ち合わせし、認識の相違点が明らかとなった。我々は、環境授業であるという認識をもっていたが、丸井さんから、ネットワーク会議で行うべきものは啓発であるという指摘を受けた。改めて考えを整理するため、今日はくらわんか塾についての報告は行わない。

⇒告内容について下記の意見が出された

- ・部会報告2ページ目のくらわんか塾第6回講座で「地球温暖化の元凶と言われる二酸化炭素は濡れ衣であるという説を検証します」という記述があるが、これは誤解をまねくのでやめてほしい。先日、TVで「たけしのTVタックル」で「地球温暖化の原因に二酸化炭素か？寒冷化か？」という番組が放送された。こういうことを信じる人もいるので、言葉は慎重に選んでほしい。我々は、「IPCC」の見解が現時点で唯一科学的に正しいという立場をとっている。6回の講座のような内容は、行わない方がよい。

→了解した

③公共交通部会

- ・4月5日（土）バス乗ってスタンプラリーを開催する。皆様のご協力をお願いする。
- ・環境総務課の方も是非身に来てもらいたい。

→予定しておく。

④自然エネルギー部会

- ・新年度の自然エネルギー学校は、8月24日の親子教室と10月18日の穂谷の自然見学の2回を予定している。また、9月に講演会を開催したいが、これは、10周年事業の冠をつけて行いたい。
- ・先日、宝塚市で母体をNPO法人とする“宝塚すみれソーラー株式会社”の視察に行ってきた。環境ネットワーク会議の収益次事業としてなにか参考になるのではない

かと、いろいろと話を聞いてきた。資金調達について、簡単に集めることができた
とのことであるが、実際は収益が上がるのところまで入っていないように思われる。
いろいろと課題もある。

- ・ この事業を行うなら、国の補助の関係から今年度中でなくてはならず、現在本気で検討している。

⇒報告を受け下記の意見が出された

- ・ サプリ村野の屋上に設置することはできないのか。
→サプリ村野と市内6小学校は耐震強度を満たし、設置できることになった。
しかし、行政は緊急時の避難所としての使用を想定し、それに必要な電力を発電する
という計画をたてており、売電できない。

2. 協議事項

①理事会日程

理事会日程について下記の提案があり承認された。また総会日程についても再度確認を
行った。尚、H26年度の総会は役員改選があるのでその予定で準備をしていく。

- ・ 総会 5月31日(土) 13:30～
- ・ 理事会 5月8日(木) 13:30～

②10周年記念事業について

以前に協議した時の合意内容は・会報誌をまとめたDVDをつくる ・総会後にサブ
リの研修室、情報コーナースペースを使って懇親会を行うという事になっていたが、
DVDは不要との声があったこともあり、白紙に戻し再検討することとなった。

(主な意見)

- ・ DVDというものは、あまり見ない。会報誌は、HPを見れば出てくる。ネットで見る方が気軽である。
- ・ HPも過去のものは、わかりにくい。
- ・ 今年は、NPOになって10周年なのか。
- ・ NPO設立は2006年(H18年)である。任意団体の発足が2004年2月16日であり、先月、丸10年を経過した。
- ・ すべての行事に10周年記念事業の冠をつけてはどうか。
- ・ 懇親会は、総会の後行うのか。
- ・ その予定であるが、準備が間に合わないので、後日にしてはどうか。
- ・ 秋は忙しいので、6月か7月がいいのではないか。
- ・ 懇親会は何人位を想定しているか。
- ・ 50人程度である。
- ・ 協賛金を頂いている企業や団体の方には是非来てほしい。
- ・ 過去に理事をされた方や発足メンバーもお呼びする。
- ・ この情報コーナーを見ていただきたいので、場所はここがいい。

(上記の話し合いの結果下記のことを確認した)

- ・ DVDは作らない。代わりにHPのリニューアルを検討する。

- ・あらゆるものに「10周年記念」の冠をつける。
- ・記念パーティは、一応7月5日（土）午後を想定し、調整する。
- ・場所は、研修室の前の部屋を借り、立食形式で行う。その際、何か企画が必要。

<次回運営委員会>

日 時：4月9日（水） 18：00～

場 所：ひらかた環境ネットワーク会議 研修室